坂下南小学校 学校だよ IJ NO. 166 10.

<u>~あいさつ・はっぴょう・なかまとじぶん</u>~

(文責:校長 菅家

暗唱チャレンジ! 次の課題は



2学期二つ目の課題は、「出発」(井上 靖作)です。600m走チャレンジランキング大会に向けて練習 に励む子どもたちに、この詩を味わってほしくて課題にしました。走る練習と暗唱チャレンジの二刀流で、 心技体を鍛えてほしいと思います!

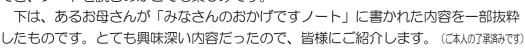
好きだ。 みなぎってくる 友をぬいたり 校庭を一周し、 やがて笛は鳴りひびくだろう。 かるく腰をうかせ 先生の合図をまっている。 友と友の間 にはさまれて いろいろの思いをしずかにおさえて 友にぬかれたりする。 ぼくたちはかけ出 きっと遠い前方の山をうかがう マラソン競 あのふしぎにしずかで、ゆたかな、 あの瞬間のぴんと張った気持ちが好きだ。 白いスタート・ラインにならぶ時が好きだ。 走で 町をかけぬけ、村を通り、また、とお 出発の時が

長室暗唱チャレンジ!」 期 課 題2 (全学年共 通

「みなさんのおかげですノート」

おかをこえる。

「みなさんのおかげですノート」へのご協力、ありがとうございます。お父さん、 お母さんの様々な思い、学校では分からないお子さんのことなどについて知ることが でき、ノートを読むのがとても楽しみです。





何を書こうかなと考えているうちに、以前なにかで子供と一緒にいられる時間についての記事を 読んだことを思い出しました。改めて調べてみると、子供と一緒に生涯過ごせる時間は、母親で 約7年6ヶ月、父親で約3年4ヶ月と言われていて、小学校卒業時には一生の半分の時間が 過ぎてしまうそうです。今が自分にとって特別な時間なのだと考えさせられます。

こうして明確な時間で示されると、我が子と過ごせる時間がそう多くはないことが分かります。父親は 母親の半分以下という数字には驚きました(°∀°) 「お父さんたち"今"が特別な時間ですよお~!」







































